

こんなまちになってほしい！  
もっとうちの方が良いのでは？

# 町民生の声

みやすい町ではあるけれど、これといった特産品もなく、商店街に活気がない。もっと全国的にアピールできる特色があると良い。町もこれからますます高齢化が進むと思うので、農業や農地の今後を今から検討してほしい。

(60代女性)

〇わが町も過疎化と住民の高齢化が進んできた。買い物弱者、それと路線バス以外（国道から離れた大和、花月地区など）で交通弱者に対する対策はあるのか。また、住民同士のサポーターシステム（助け合い）の企画はないのか。

(60代男性)

町が毎年3月に行っている「まちづくりに関するアンケート調査」に回答いただいた町民276人（回収率46・0％）の皆さんから、まちづくりに対する意見や要望が寄せられていますので、その一部を紹介いたします。

皆さんから寄せられた貴重なご意見は、今後の施策展開に生かし、より良い行政運営に努めます。

## 皆さんの声

〇新十津川町は、ほど良く住

〇滝川市から転入しました。福祉、芸術、文化に優れていると聞きました。毎日生活していくうちにそれらの恩恵を受けると思います。水はおいしいです。除雪は個人的かもしれませんが満足しています。このまま公共料金、使用料などは値上がりしないことを願っています。総じて「A」評価です。ただ1点、家庭ごみを燃やしているのには困りものです。

(50代男性)

〇私たちは農業を営んでいるので不測の事態がない限り他

の地域に転居することはないけれど、子どもたちは新十津川町が好きであつても、これからは住み続けたいと思つても、雇ってくれる企業が少なすぎて転居せざるを得ません。今のままでは人口の流出に歯止めをかけることはできないと思います。

(40代女性)

〇くじら館の改修工事がありませんでしたが、ペンキを塗り直しただけで入りたいと思うような魅力がありません。物産品（そば、米、ジンギスカン、めはりずしなど）が食べられるような、外からよく見えるオープンな施設に建て直してほしいと思います。人口不足のため婚活の取り組みも必要だと思つています。町の中心部やふるさと公園に炊事遠足のできる場所を造ってください。

(30代男性)

〇高齢者に優しい町であつてほしい。バスの本数、乗り継ぎに不便を感じる。ペットボトル他の無料化を続けてほしい。花月のみじり団地、橋本団地、トップ団地も5年以内に快適な生活が送れるよう建て替えを希望します。

(30代女性)

## 募集！まちづくり人材育成研修生

町では、さまざまな分野におけるまちづくりのリーダーを育成するために、研修に取り組む方を支援しています。

電源地域振興センターで実施している次の研修を受講する方には、交通費、宿泊費、研修費の全額を助成します。

対象者

〇町内に1年以上住んでいる15～65歳の方（学生、生徒を除く）

〇町内の事業所に1年以上勤務している16～65歳の方

募集人数 2人

※応募者多数のときは選考します。

助成額 交通費、宿泊費、研修費の全額

（千円未満切捨て）

締切 7月22日（金）

その他

〇テーマ①と③では、カリキュラムや内容が異なります。

〇開催時期、開催場所、研修内容は、変更となる場合があります。

申込・問合せ 総務課 企画調整グループ

☎76・21331

テーマ	①少子高齢時代のまちづくり	②地域農業の活性化策を学ぶ～所得向上・担い手対策等～	③少子高齢時代のまちづくり～活力ある地域づくりに向けて～
時期	9月（2日間）	12月（2日間）	1～2月（2日間）
概要	急速に進展していく少子高齢時代のまちづくりについて学びます。	農業が元気になる、また農業をきっかけとして地域が元気になるための各種方策を学びます。	急速に進展していく少子高齢時代のまちづくりについて学びます。
場所	電源地域振興センター（東京）		仙台市



# 水道事業報告

## 西空知広域水道企業団

☎76・2486

平成22年度下半期(10月1日～3月31日)に行われた水道事業の概況をお知らせします。

平成22年度に予定されていた第4次拡張事業、老朽配水管整備事業および量水器取換事業はすべて竣工しました。また、水質は定期的に検査を行い、良好な状態を保っています。



### 事業の概況

#### (1) 主な建設改良工事の状況

##### ・第4次拡張事業

徳富ダム建設費を負担しました。

##### ・老朽配水管整備事業

昭和46年からの創設事業で埋設した配水管のうち、新十津川1001区、雨竜5区の布設替えをしました。

##### ・量水器取換事業

計量法の検定(8年ごと)により、家庭用の水道メーター595台を取り換えました。

#### (4) 給水の状況

給水件数と給水人口

3月末現在

区分	新十津川町	雨竜町	浦臼町	合計
給水件数(件)	2,503	1,133	805	4,441
給水人口(人)	7,039	2,899	1,936	11,874

用途別使用水量

22年度分

区分	使用水量(単位:m <sup>3</sup> )				構成比(%)
	新十津川町	雨竜町	浦臼町	合計	
家事用	394,815	165,852	102,128	662,795	72.90
業務用	133,302	73,343	17,761	224,406	24.68
浴場用	0	21,713	0	21,713	2.39
臨時用	203	44	18	265	0.03
合計	528,320	260,952	119,907	909,179	100.00

#### (5) 配水状況(単位:m<sup>3</sup>)

上段:下半期 下段:22年度

区分	新十津川町	雨竜町	浦臼町	合計	備考
配水量	283,343	148,284	56,721	488,348	
	594,414	302,933	120,862	1,018,209	
日平均配水量	1,548	810	310	2,668	
	1,629	830	331	2,790	

#### (6) 経理状況

①収支の概要(収益的収支は税抜き、資本的収支は税込み) 上段:下半期 下段:22年度

収入科目	金額	支出科目	金額	差引	備考
収益的収入(千円)	207,662	収益的支出(千円)	96,527	111,135	22年度黒字額
	367,752		334,519	33,233	
資本的収入(千円)	7,278	資本的支出(千円)	93,718	△86,440	留保資金補填 <sup>ほてん</sup>
	169,472		315,519	△146,047	
収入合計(千円)	214,940	支出合計(千円)	190,245	24,695	
	537,224		650,038	△112,814	

②資産の現在高	102億0904万3千円
③負債の現在高	24億6094万5千円
④資本の現在高	77億4809万8千円

(2) 給水装置工事の状況  
指定工事業者(現在26店登録)に給水装置工事を直接依頼することとなっていますので、その新設工事申請を11件(年間36件)、改造工事申請を3件(年間19件)受け付け、順次検定をしました。

(3) 水質検査の状況  
定期検査として、毎月、原水と末端水道栓の水質検査を行っています。異常はありませんでした。

**ご注意ください!**  
最近、当企業団からあたくも委託を受けたような印象を与え、水道水の検査などと称して浄水器の訪問販売が行われています。当企業団では、一切、指示や許可はしていませんのでご注意ください。